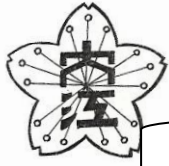


本年度の総合運動部・音楽部の活動は、金曜日の15時半から16時半までで計画をしています。今後部活動の希望調査は行いますが、1学期は活動をしません。感染防止、熱中症の心配と、7月に入ると体育館の床の工事が入るからです。部活動へ参加条件は、金曜日の15時半から16時半まで必ず活動できる人です。



# 大江の風



6月26日  
No.54

分散授業参観は同居家族1人とお伝えしましたが、預けられないお子さんはOKですよ。心配させちゃってすみません。

## 6月第4週無事に終わりました

5年生。ビー玉がころがる工作。大成功！

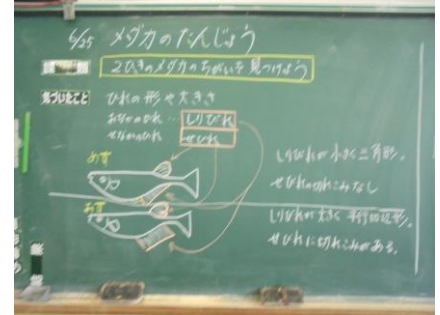
今週は子どもたちにちょっと疲れが見えたような気がします。とても暑い日もあったので、また湿度も高く、大人だって体が何となくだるいダルイ感じがしますよね。そんな中、子どもたちは、よくがんばっていると思います。土日は、リラックスして心も体もゆっくり休ませてくださいね。

先日お知らせしたとおり「分散授業参観」というものを考えてみました。安全を考え、1学期の授業参観をあきらめた学校もあります。どうか保護者の皆さんに、がんばっている子どもたちや担任の先生方をみていただきたい。それには、参観人数を減らす分散授業参観しかないと思ったのです。「保護者の参観時間の厳守」成功はこれにかかっています。子どもたちとの接触を避けるためです。どうぞご理解の上、①チャイムが鳴ってから校舎内に入る ②廊下から窓にならないように参観する ③授業終了5分前には校舎を出るをよろしくお願いします。



## あなたの知らない『めだかの世界』

3年生はモンシロチョウなどの生き物の観察、楽しそうですね。6年生は「メダカの誕生」の勉強に入りました。先週の土日、理科の北野先生は、家の近くの小川や江津湖にメダカ取りに行かれました。子どもたちに本物を見せたいという一心からです。そして確保できたのは、メダカそっくりの「カダヤシ？」という生き物。北野先生、がっかり。私もなんじゃそれ？と思ってメダカについて調べてみました。身近な魚であるメダカなのですが、実はメダカにはさまざまな種類があって、見た目がとても美しい種類もいるそうですよ。捕獲に失敗した北野先生は、退職されてメダカを5万匹飼育されている理科の大御所の先生のご自宅を訪ね、メダカをわけてもらいました。そのメダカが、「楊貴妃」というとてもきれいな赤いメダカです。高級メダカだそうです。6年生たちは、朝も休み時間にも観察に来ていました。卵取りのお手伝いもしていました。顕微鏡や虫眼鏡で卵の観察をしている人もいました。北野先生は卵の発育変化を毎日写真に撮っています。日に日に細胞分裂をしていく卵。「目玉」が透き通って見える卵に、子どもたちもびっくり。やっぱりホンモノにふれるっていいですね。5・6年生の道徳の内容に「生命が多く、生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること」とあります。理科の学習の中でも、自然の中での生命、生命が宿る神秘、生死や生命の尊厳など、様々な側面から生命のかけがえのなさを自覚し、生命を尊重する心情や態度を育てていきます。これが学校教育全体で行う道徳教育です。子どもたちのために本物を見せようとがんばってくれた北野先生の奮闘に大拍手です。



卵をピンセットで丁寧にとっています



とても熱心に卵の観察をしていました



大江の楊貴妃。赤くて美しい。私は黒いめだかしか知らなかったです。水草などに卵を産みつけるまで、何時間も体に卵塊をぶら下げたまま泳いでいるそうです。卵塊がきらきら光ってきれいです。